新版 たのしいせいかつ　上　年間指導計画・観点別評価規準例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３期制 | ２期制 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| 1学期　配当時数37時間 | 1学期　配当時数49時間 | みんな なかよし　（配当時数28時間）(p.14〜p.49)＊みんなの こと おしえて（表2〜p.1）　 たのしいよ 1ねんせい（p.2〜7）小学校に入学し、新しい生活、生活科の活動が始まることに、思いや願いを膨らませる。＊やって みよう せいかつか（p.10〜11）生活科の学び方を知ることで、生活科の活動に見通しをもつ。＊もくじ（p.12〜13）＊とびら(p.14〜15） | ◎新しい友達や上級生などとのかかわりを通して、友達の良さや、上級生への憧れ、学校生活への期待をもち、意欲的に学校生活を送ろうとする。◎学校探検や通学路での活動を通して、学校の施設やその生活を支えている人について考えることができ、学校生活には様々な人がかかわっていることが分かり、楽しく安全に学校生活を送ろうとする。◎栽培活動を通して、植物の成長に関心をもって働きかけることができ、植物は生命をもっていることに気付き、親しみをもち大切にしようとする。◎公園での活動を通して、身近な公園のよさや働きをとらえることができ、みんなで使うものやそれを支えている人がいることに気付き、大切に正しく利用しようとする。 | ・学校探検・栽培活動・通学路や公園などに出かける等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○学校の施設、学校生活を支えている人々や友達および通学路の様子などが分かり、それらと自分とのかかわりに気付いている。　　○植物の成長の様子や世話の仕方に気付いている。　　　　　　　　　　　　　　○公園には、みんなで使うルールがあることに気付いている。 | ○学校の施設の利用および学校生活を支えている人々や友達とのかかわり、安全な登下校などについて、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを自分らしく表現している。○植物の世話の仕方を考えて行っている。　○みんなで楽しく生活するためのルールを考えて活動している。 | ○学校の施設、学校生活を支えている人々や友達および通学路の様子やその安全を守っている人々などに関心をもち、楽しく学校生活を送るとともに、安全な登下校をしようとしている。　　○植物に関心をもって育てようとしている。　　○公園の施設に関心をもって遊び、正しく使おうとしている。 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |
| 月 | みんな なかよし | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4月 | わくわく どきどきを みつけよう（p.16〜17） | 2 | ◎幼稚園や保育所、こども園のときの思い出を交流し、小学校とのつながりを感じ、新しい生活に期待をもつ。◎クラスの友達との交流のための準備をする。 | ・幼稚園、保育所のときの活動写真（必要に応じて）・穴あけパンチ、カードに通すひも・自由に子どもが思いを表現したり、交流したりできる雰囲気 | 〇「きもちマーク」にかき、活動を振り返っている。[記録] | 〇小学校でやってみたいことを話している。[発言] | 〇友達とサインやシール交換をしようとしている。[行動] |
| 　 | 　 | 　 | ともだちと なかよく なろう（p.18〜21） | 4 | ◎自己紹介や集団ゲーム、歌などを通し、新しい友達と遊んだり、上級生や学校で働く人たちに世話をしてもらったりすることを通して、学校にかかわる人たちに親しみをもつ。 | ・遊びに必要なもの（画用紙、折り紙、シール、ＣＤや映像など）・手遊びのねた・交流する学年との打ち合わせ・代表でお礼の言葉を言う子どもの選定 | ○クラスの友達と交流するよさに気付き、クラスに親しみをもち、自分もクラスの一員であることに気付いている。[行動・発言]　　　　　　　〇仲良くなれる遊びに気付いている。[行動]○あいさつの仕方や「きらきらことば」の使い方が分かっている。[発言] | ○ルールを守って遊んでいる。[行動]〇相手に合わせたあいさつをしている。[行動・発言]〇どうすればみんなと仲良くできるかを考え働きかけている。[行動・発言]　　　　　　　　　　　　　　〇二次元コードを活用して調べている。[行動] | 〇友達や先生と楽しく遊ぼうとしている。　[行動]〇上級生に迎えられ、学校生活を楽しみにしている。[行動・つぶやき]○あいさつや自己紹介などをして、友達や上級生とかかわろうとしている。[行動・発言]　　　　　　　　　　　　 |
| 　 | 　 | 5月 | がっこうと なかよく なろう（p.22〜31） | 9 | ◎学校内を自由に回り、興味のあるものやそこにいる人々とふれ合うことを通して、学校の様子や学校生活を支えるいろいろな人々の存在に気付く。◎見つけたことを絵に描いたり、友達に伝えたりする。 | ・危険な場所の点検・校内の見取り図（板書掲示用）・主要な場所や施設、ものを写した写真（一部だけ・拡大・シルエットなど多様な視点）や動画、録音した音など・教職員への情報共有や質問対応の依頼など協力態勢の整備 | ○学校の施設の様子とその役割に気付いている。[発言・記録]　○学校には、先生や友達がたくさんいることが分かっている。[発言・記録]○学校には、いろいろな仕事があり、みんなのために働いている人がいることに気付いている。[発言・記録]○学校が好きになり、学校の施設を上手に使えるようになった自分に気付いている。[つぶやき・きもちマーク] | ○気持ちよく学校生活を送るためのきまりやマナーについて考えて探検している。[行動]　　　　　　　　　　　　〇幼稚園や保育所、こども園との違いに目を向けて探検している。[発言・記録]○学校の施設や遊具の利用の仕方を考えながら、楽しく遊んだり生活したりしている。[行動]○誰に何を伝えるかを考え、伝えたいことを選んでいる。[行動・記録・発言] | ○学校の施設に関心をもち、行ってみたい教室や会いたい人など、自分なりのめあてをもって繰り返し探検に出かけようとしている。[行動・発言]○時間や約束を守って、楽しく探検しようとしている。[行動]　　○学校の施設や人々に関心をもち、伝え合おうとしている。[行動・発言] |
| 　 | 　 |  | いきものと なかよく なろう（p.32〜33） | 1 | ◎校庭や校舎の施設、生き物にも関心をもち、楽しくかかわる。 | ・飼育小屋の点検・飼育小屋や小動物の写真・飼育委員との事前の打ち合わせ・獣医師との連携・保護者とのアレルギー情報等の共有 | 〇「きもちマーク」にかき、活動を振り返っている。[記録] | 〇動物とのかかわり方を考えながら、仲よく遊んでいる。[行動] | 〇飼育小屋の生き物に関心をもち、ふれ合おうとしている。[行動] |
|  | さいばい：はなや やさい おおきく なってね（p.34〜39） | 6 | ◎育ててみたい植物を選んだり、土作り、たねまきの仕方、苗植えのやり方、育て方を調べたりして準備をする。◎水やりの世話、支柱立てなどの世話を通して植物の成長に気付き、これからの成長に関心をもつ。 | ・花や野菜の写真、図鑑などの栽培種選びの資料・植木鉢、プランター、土、砂、腐葉土、肥料、移植ごて、じょうろなど・たね、苗・栽培名人との打ち合わせ・必要に応じてネット・支柱・ひも・葉を用いた遊びに必要なもの | ○植物によって、たねのまき方やその方法、時期、世話の仕方などが違うことに気付いている。　[つぶやき・記録]○植物の成長の様子に気付き、世話ができるようになった自分の成長に気付いている。[発言・記録] | ○育ててみたい植物を選んだり決めたりしている。[行動]○植物の成長に合った世話を考えることができ、植物の成長を自分なりの方法で表現している。[行動・記録] | ○植物に関心をもってかかわろうとしている。[行動・記録]○植物の成長を楽しみながら、世話を続けようとしている。[行動] |
| つうがくろで みつけたよ（p.42〜49） | 6 | ◎行き帰りの通学路の様子に関心をもつとともに、安全に気をつけて歩き、また自分達の安全を守ってくれている施設や人がいることに気付く。◎身近な公園などを利用し、自然にふれたりしながら、友達と仲よく遊ぶ。◎公園を利用しているいろいろな人の存在に気付き、施設の使い方やルールを守って大切に使う。 | ・通学路の下見・学区の主要な施設や目印、安全を守ってくれる人などを写した写真・他学年や地域の方等。引率者への協力依頼・保護者への事前の連絡（服装や準備物）・子ども110番の家の確認、交番や交通指導員の方との打ち合わせ・公園の下見、遊具の安全確認、トイレや水飲み場の設置場所等の確認・簡易救急箱など | ○通学路では、様々な人に守られていることに気付いている。[行動・発言・記録]　　○安全に気をつけて登下校できるようになった自分に気付いている。[発言・記録]　○公園にはみんなで使うルールがあることに気付いている。[発言] | ○通学路の様子を調べたり観察したりして、安全な登下校の仕方を考えている。[発言]　　○ルールやマナーを考えて公園で遊んでいる。　[行動]　　　　　　　　　　　　　〇なんのためのマークや施設かを考えている。[発言・つびやき・記録] | ○通学路の様子に関心をもち、その様子を進んで友達や先生に話そうとしている。[行動・発言]○安全に気をつけて登下校しようとしている。[行動]○安全を守ってくれている人に、あいさつをしたりお礼を言ったりしようとしている。[行動・発言]○公園遊びに関心をもち、進んで人や自然とかかわって遊ぼうとしている。[行動] |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| 　 | なつと なかよし（配当時数12時間）（p.50〜63）＊とびら（p.50〜51） | ◎夏の自然を使った遊びを通して、自然や自分たちの生活について考えるとともに、遊びの面白さや自然の不思議さに気付き、みんなで楽しみながら友達と遊びを創り出し、生活を楽しくしようとする。◎栽培活動を通して、植物の成長に関心をもって働きかけることができ、植物が成長していることに気付き、最後まで大切に世話をしようとする。 | ・栽培活動・水遊び、砂遊び・夏休みの計画・花や実を使った遊び等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | ○植物の成長の様子や世話を続けることができている自分に気付いている。　　○夏の季節の変化や、自然物や身近なものを使って遊んだり作ったりする楽しさ、みんなで遊ぶ楽しさに気付いている。 | ○植物の成長の様子を振り返り表現している。　　○必要な道具などを使い、工夫して遊んだり作ったりしている。 | ○植物の開花を楽しみに世話をしようとしている。　　○夏の自然遊びや行事に関心をもち、みんなで楽しく遊ぼうとしている。　　 |
| 　 | 7月9月 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　　　　なつと なかよし | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 　 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | さいばい：はなや やさいが もっと おおきく なったよ（p.52〜55） | 2 | ◎アサガオなどの草花につぼみができ、開花した喜びや花の美しさへの感動を観察記録に絵や文で表現する。◎植えた草花の成長、野菜の収穫への意欲を高め、継続して世話をする。 | ・じょうろ・肥料 | ○小さなたねから世話を続けたことで、花が咲くなど植物が成長したことに気付いている。[発言・記録]　　○最初に比べて、世話が上手になった自分に気付いている。[発言・記録] | ○諸感覚やタブレットを使って観察し、記録をしている。[発言・記録]　○気温の高い日には多めに水をやるなど、植物のことを考えて世話をしている。[行動]　○成長した様子を花の気持ちになって表現している。[発言・記録] | ○つぼみが付き、花が咲くことを楽しみにして世話をしようとしている。[行動]　　〇サツマイモなどの地中の様子や今後の成長の仕方に関心をもっている。[カード・発言] |
| 　 | なつは おもしろい ことが いっぱい（p.56〜63） | 7 | ◎シャボン玉遊び、水遊び、砂遊びなど、友達と仲よく遊ぶ。◎身近な季節の遊びを通して、自分たちの生活を工夫して楽しむ。◎初めての夏休みを迎えることを、みんなで話し合う。◎家族と一緒に出かけたり、遊んだり、手伝いをしたりするなど、楽しいひとときを考え、家族とのきずなを深める。◎地域の行事を通して、地域の人々とふれ合う。 | 〈シャボン玉〉・洗面器、水、中性洗剤 洗濯のり、ストロー、段ボール、牛乳パック、うちわの骨、ロール紙の芯、針金ハンガー、毛糸など〈水遊び〉・きりや千枚通し、 はさみ、油性ペン、マヨネーズ等の容器、紙コップ、食品トレイ、牛乳パックなど〈砂遊び〉・シャベル、バケツ､カップ類など・夏の風物詩や地域行事などの写真や動画・近隣地域の夏休みの行事予定・夏休みの計画表、絵日記の用紙 | ○身の回りのものを使って遊ぶ道具ができることに気付いている。[発言・カード]○夏休みの楽しく安全な過ごし方について気付いている。[発言・記録] | ○夏にふさわしい遊びを考えている。[つぶやき]　　　　　　　　　　　○身の回りのものを使って、遊びの準備をしたり、計画を立てたりしている。[行動]　○遊びに必要な材料や道具などを考えて準備している。[行動・つぶやき]　〇夏休みにしたいことを考えている。[発言・記録]　　 | ○シャボン玉遊びや水遊び、土団子に関心をもち、楽しもうとしている。[行動・つぶやき]　　　　　　　〇家族と過ごす夏休みを楽しみにしている。[発言・つぶやき] |
| 2学期　配当時数42時間 |  | 3 | ◎育てた花や実や、身近な花や実を使って、色水遊びや、押し花、たたき染め遊びをする。 | ・花や実・ビニール袋、容器、障子紙、綿棒、叩くもの、画用紙、リボンなど | ○夏の季節の自然を上手に使って遊べるようになった自分に気付いている。[発言・記録]　　　 | ○色水遊びできれいな色や模様ができるように工夫している。[行動・作品]　　　　　　　　　○押し花やこすり染めで出来たものを工夫してしおりや首飾りなどにしている。[作品] | ○植物の花を使って遊ぼうとしている。[行動] |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| あき だいすき（配当時数35時間）（p.64〜99）＊とびら（p.64〜65） | ◎見つけた虫を飼う活動を通して、虫の様子に関心をもって働きかけることができ、それらが生命をもっていることに気付くとともに、愛着をもって世話をしようとする。◎植物のたねとりや野菜を収穫する活動を通して、植物の変化や成長に関心をもって働きかけることができ、植物が変化し成長していることに気付くとともに、植物への親しみをもち、これからも大切にしようとする。◎秋の身近な自然とふれ合ったり、地域の行事にかかわったりする活動を通して、秋の特徴を見つけることができ、四季の変化によって生活が変わっていくことに気付くとともに、それらを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。 | ・生き物採集・栽培、たねとり・秋の自然物を使った遊び等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○見つけた虫などは、生命をもっていることや成長していることに気付いている。○春や夏に比べて、身近な自然の様子が変化したことに気付いている。　○秋の自然を使って遊べた自分や、一緒に遊んだ友達のよさに気付いている。　　　　　　　　　　　　　　〇園児を楽しませることができた自分に気付いている。 | ○見つけた虫などの継続的な飼育を通して、育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。○秋の自然物を使って、工夫して作品を作ったり遊んだりしている。　　○自分なりに工夫して、秋の自然と遊んだ楽しさを表現している。 | ○見つけた虫などに親しみをもち、大切に世話をしようとしている。○身近な自然や季節の行事に関心をもち、それらとかかわる活動を行うなどして、楽しく生活しようとしている。○秋の自然に諸感覚を使ってかかわり、楽しく遊ぼうとしている。 |
| 　 |  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | あき だいすき | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 　 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | むしと なかよく なろう（p.66〜73） | 9 | ◎友達が見つけてきた虫をきっかけに、知っている虫や見つけた場所について話し合い、虫を探しに行く。◎見つけてきた虫のすみかを作って飼い、様子を観察し、分かったことを伝え合う。◎学校で飼っている動物の最近の様子について　話し合い、心配なことを専門家に相談したり、大切に育てるための飼い方を教えてもらったりする。  | ・捕虫網、虫かご、ビニル袋など・保護者への事前の連絡（服装や準備物）・虫を飼う容器、えさなど飼育に必要なもの・虫めがね・図鑑類 | ○虫が生息している環境や捕まえ方に気付いている。[つぶやき・記録]　　○生き物の成長の様子や育てている生き物に合った世話の仕方に気付いている。[行動・つぶやき]　　○上手に生き物の世話ができるようになった自分に気付いている。[つぶやき・記録] | ○虫がいそうな場所を考えて、工夫して採集している。[行動・つぶやき]　○虫の不思議を虫めがねや本、タブレットを使って調べ、表現しようとしている。［行動・発言・記録］　○生き物の成長の様子や季節の変化に合わせて、世話の仕方を考えている。[行動・発言・記録] | ○身近な生き物に関心をもち、虫を探そうとしている。[つぶやき・行動]　　○育てている虫の様子を楽しみながら、世話を続けようとしている。[行動・発言・記録]○ファーブル昆虫記から虫の不思議に関心をもち、調べようとしている。[行動・発言]○学校で飼っている生き物の変化に関心をもち、かかわろうとしている。[行動・発言・記録] |
| 2学期配当時数53時間 | 10月 | さいばい：たねや みに なったね（p.74〜79） | 7 | ◎秋になって育ててきた草花のたねとりをし、たねの形や色などについて観察カードに絵や文で表現する。◎土の中にできているサツマイモを収穫し、自然の不思議さを体感する。◎採れたたねを入れて保存しておく袋を作り、来年４月の新１年生へのプレゼントとして準備する。◎収穫した野菜の食べ方を話し合い、調理をしてもらうなどして食べる。◎冬越しの植物について、たねをまいたり、苗や球根を植えるなどして、植物をさらに育てていく意欲を高める。 | ・調理をお願いする際は、事前の保護者への連絡・ため袋を製作する材料・秋に植える植物のたねや苗、球根・移植ごて、じょうろ・栽培名人との打ち合わせ・図鑑類 | ○春にまいたたねと同じ形や大きさのたねが採れることに気付いている。[つぶやき・記録]　　○長期間にわたる世話の大切さ、世話をやり通した自分の成長と身近な人の協力に気付いている。[つぶやき・発言]　　○秋にまいたり植えたりする植物があることやそのまき方・植え方・世話の仕方などに気付いている。[発言・記録] | 〇たねや枯れたあとの植物をどうするのかを考えている。[行動・作品]　　　　　　みんなで楽しく食べようとしている。[行動・記録] | ○たねとりに関心をもち、たねのプレゼントをしようとしている。[行動・つぶやき]○サツマイモなどの野菜を食べることに関心をもって収穫しようとしている。[行動・つぶやき]○秋まきの植物に関心をもち、育てたい植物を選び、世話をしようとしている。[行動・つぶやき] |
|  |  | 11月 | あきを みつけよう（p.80〜89） | 8 | ◎身近な場所で見つけた秋について紹介し、公園に行ってどんな秋が見つけられそうか話し合う。◎秋の公園で諸感覚を使って秋を感じたり、比べたり、言葉で表現したりしながら秋と親しむ。◎公園で落ち葉や木の実、草花などを使って工夫して遊ぶ。 | ・秋の地域の行事の写真や動画・夏とは違う様子の商店や町、校庭や公園の写真や動画・保護者への事前の連絡（服装や準備物）・あきみつけビンゴカード・葉や木の実を入れる袋・公園の下見、遊具の安全確認、トイレや水飲み場の設置場所等の確認・簡易救急箱など | ○春や夏のころと自然の様子が違うことに気付いている。[つぶやき・発言・記録]　　○紅葉の美しさや秋風の涼しさ、行事の楽しさなどに気付いている。[つぶやき・発言・記録]　　○いろいろな形や大きさの葉や実があることに気付いている。[つぶやき・発言] | ○見つけた秋を比べたり、たとえたり、言葉で表したりしている。[発言・記録]　　　　　　　　　　○公園で見つけたことをビンゴカードに表し、発表をしている。[行動・発言・記録]　 | ○身近な秋を諸感覚を使って見つけようとしている。[行動・つぶやき]　　　　　　〇秋の行事を楽しみにしている。[行動・つぶやき]　　　 |
| 　 | たのしいね あきの あそび（p.92〜95） | 5 | ◎公園で集めてきた、落ち葉や木の実などを使って、いろいろなものを工夫して作り、どうしたらうまく作ることができるかを友達と教え合う。 | ・補充用の木の実や葉・画用紙、つまようじ、紙コップ、たこ糸、空の容器など製作に必要なもの・用具コーナーに置く用具・うまくいったよカード | 〇約束やルールを変えたり、工夫したりすると遊びが楽しくなることに気付いている。[作品・記録]　　〇安全な道具の使い方やポイントが分かっている。「行動」　　　　　　　　　　　〇秋の自然を使って楽しむことのできた自分に気付いている。[発言・記録]　　　　　　　　　　　　　　 | 〇秋の自然物を生かして、どんな遊びができるか、考えたり試したりしている。[行動・つぶやき]　　　　　　　〇安全に気をつけて作ったり、後片づけの仕方を工夫したりしている。[行動]　　〇みんなで楽しむことができるルールを考えて遊んでいる。[行動・作品・記録] | 〇思いや願いをもって遊びや遊びに使う物を作ろうとしている。[行動・発言]　　 |
| 　 | 　 | ようこそ あきの テーマパークへ（p.96〜99） | 6 | ◎幼稚園や保育所、こども園の子を招待し、一緒に秋の遊びをする計画を立てる。◎どんなことに気をつけたらよいかを話し合い準備を進める。◎「あきのテーマパーク」に招待し、作ったものを使って一緒に秋の遊びをする。 | ・交流している園と連絡・招待状や招待用動画・プログラム、会場図、コーナーのポスターなど・各コーナーでの発表に必要なもの | ○園児に上手に接することのできた自分の成長に気付いている。　[発言・記録]　　　　　　　　〇みんなで協力してイベントを開く楽しさに気付いている。[行動・記録] | 〇どんなかかわり方をすれば、園児が楽しめるかを考え、行動している。[行動・つぶやき]　 | ○園児を招待して一緒に遊ぶことを楽しみにして準備をしようとしている。[行動・つぶやき・記録]○園児と一緒に楽しく遊ぼうとしている。[行動] |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| ふゆ だいすき（配当時数27時間）（p.100〜129）＊とびら（p.100〜101） | ◎冬の自然や町とかかわる活動を通して、冬の特徴を見つけたり、それらを利用した遊びを考えたりすることができ、季節の変化や行事に気付き、それらを取り入れ自分たちの生活を楽しくしようとする。◎家庭生活について調べる活動を通して、家族の役割や自分でできることについて考えることができ、家族は互いに支え合っていることに気付き、自分の役割を果たしたり、規則正しく健康に気をつけて生活したりしようとする。◎１年間の学校生活を振り返る活動を通して、自分が成長したところを見つけることができ、できるようになったことや役割が増えたことが分かり、自分に自信をもって進級を楽しみにしようとする。 | ・冬の様子を表す写真や動画・昔遊びや年末年始に向けた準備・風や雪、冬の日ざしを利用した遊び・1年間の成長を振り返る作品・1年生を迎える計画等の準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○秋と比べて、身近な自然や暮らしの変化に気付いている。　　○冬の遊びや暮らしの楽しさに気付いている。　　○できるようになったことが増えた自分の成長に気付いている。 | ○冬の自然を使った遊びを工夫している。　　○家族の一員として自分ができることを考え、実行している。　　○1年間を振り返り、できるようになったことを表現している。　　 | ○冬の自然や暮らしに関心をもって楽しく過ごそうとしている。　　　　　　　　　　〇家族の一員として、自分でできることに関心をもっている。　○自分の1年を振り返り、進級の準備をしようとしている。 |
| 12月 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　ふゆ だいすき | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| きこえて きたよ ふゆの あしおと（p.102〜105）  | 4 | ◎校庭や通学路、町のなかなど身近な自然や暮らしのなかから冬を探し、冬の季節感をとらえる。◎昔の遊びや年賀状の準備など、季節を感じる活動にふれ、冬の暮らしを楽しむ。 | ・校庭や町、家の中など、自然や人、社会の様子が変化してきていることが分かる写真や動画・日本の伝統的な遊びが伝わる教具 | ○秋のころと身近な自然や暮らしが変わってきたことに気付いている。[つぶやき・発言]○地域や家には、季節にちなんだ様々な行事があることに気付いている。[発言・記録] | ○身近な自然や暮らしの変化をとらえ、発見したことを表現している。[発言・記録]〇二次元コードなどを使って、冬のことを調べている。[行動] | ○冬の自然に関心をもち、体全体を使って身近な自然とふれ合ったり、かかわったりしようとしている。[行動・つぶやき]○季節や地域の行事とのかかわりに関心をもち、家族や地域とかかわろうとしている。[発言] |
| 3学期配当時数23時間 |  | 1月 | さむくなっても あそぼうよ（p.106〜111）  | 7 | ◎風車やたこ、風輪や紙飛行機など風で動くおもちゃを作り、楽しく遊ぶ。◎北風、雪、氷、日ざしなど冬の自然状況を生かした屋外での遊びを工夫して、友達と楽しく遊ぶ。◎校庭でいろいろな形の影を作って遊ぶなど、影を使った遊びをする。 | ・風で動くおもちゃの実物、材料、製作に適した場所・服装などの防寒対策・影がよく見えて、のびのびと活動できる場所の確保 | 〇冬の自然を楽しむことができた自分に気付いている。[つぶやき。記録] | 〇冬の自然を生かして、どんな遊びができるか考えたり、試したりしている。　[行動・つぶやき]　 | 〇風、雪、影などの冬の自然を使って遊ぼうとしている。[行動・つぶやき] |
| 2月 | かぞく だいすきだよ（p.114〜119） | 6 | ◎冬休みに家族で過ごしたことを振り返り、家族の笑顔をキーワードに、そのあたたかさやよさに気付き、自分にできることについても考える。 | ・保護者への連絡（単元のねらいや趣旨）・カードを貼りためておくボード等 | 〇家族のために、役立つことができた自分の成長に気付いている。[発言・記録]〇家族が笑顔で過ごすことの素晴らしさに気付いている。[発言・記録] | 〇家族を笑顔にするために、自分ができることを考え行動している。[行動・発言]　　　　　　　　　　　　　　〇友達のしていることを聞き、自分もできそうなことを選んでいる。[発言・記録] | 〇家族を笑顔にすることに関心をもち、探そうとしている。[行動・つぶやき] |
| 3月 | 　 | もう すぐ 2年生 　（p.120〜127） | 8 | ◎自分の１年間を振り返り、楽しかったことやできるようになったことを発表し合う。◎新1年生のために、自分たちができることややってあげたいことを話し合い、プレゼントなどの準備をする。◎新１年生に学校内を案内したり、教室をきれいにしたりして、新１年生を迎える準備をするとともに、1年間かかわった人たちに感謝の気持ちをもつ。◎自分の成長に喜びを感じ、自分に自信をもって、進級を楽しみにする。 | ・１年間の学校生活を振り返る写真や動画・子どものカードや作品、漢字練習帳、ノートなど、成長の足跡が分かるもの | ○1年間でできるようになったことが増え、成長した自分に気付いている。[発言・記録]　　　　　　　　　〇友達の頑張りやクラスのよさに気付いている。[発言・記録]○1年生を迎える準備を通し、もうすぐお兄さん、お姉さんになることに気付いている。[発言・記録] | ○自分自身を振り返り、過去と現在の自分を比較して考えている。[記録・発言]　　　　　　　　〇友達の頑張ったことやクラスのよさを考え、表現している。[発言]○新しい１年生のことを考え、活動したり、準備をしたりしている。[行動・作品] | ○1年間を振り返り、進級する喜びを感じている。[行動・発言]○新しい1年生を、期待をもって迎えようとしている。[行動・発言] |
| 　 | きこえて きたよ はるの あしおと（p.128〜129） | 2 | ◎校庭など身近な場所で、木や草、生き物の様子を調べ、春の訪れが感じられることに気付く。 | ・校庭や町、家の中など、自然や人、社会の様子が変化してきていることが分かる写真や動画 | ○校庭の自然や栽培している植物などの変化に気付いている。[発言・記録] | ○どんなことが変わってきたのかを考え、春探しをしている。[行動・つぶやき] | ○校庭の自然の様子の変化に関心をもち、春探しをしようとしている。[行動・つぶやき] |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| がくしゅうどうぐばこ1 | 「あぶない！」じぶんを まもる ために（p.8〜9） | 交通安全、防犯について知り、安全に対する子どもの意識を高める。 |
| がくしゅうどうぐばこ2 | まなびかためいじん　かんさつめいじん（p.40〜41） | 観察をする際に必要な技能を身に付ける。 |
| がくしゅうどうぐばこ3 | なかよし クッキング（p77） | 収穫した野菜などをどのようにして食べたいか、調理例を参考に考える。 |
| がくしゅうどうぐばこ4 | あきの きのみと おちば（p.90〜91） | 自分が見つけた葉や木の実を調べたり，それを使ってどんな遊びができそうかを考えたりする。 |
| がくしゅうどうぐばこ5 | つくって あそぼう（p.112〜113） | 作品例を参考に発想を広げ、身の回りにあるものを使っておもちゃを作る。 |
|  | がくしゅうどうぐばこ　とびら（p.130〜131） | ー |
| がくしゅうどうぐばこ6 | じぶんの あんぜんは じぶんで まもろう（p.132〜133） | 防災について知り、安全に対する子どもの意識を高める。 |
| がくしゅうどうぐばこ7 | 手がみを 出そう（p.134〜135） | 手紙の書き方、出し方を知るとともに、飾りを工夫して手紙を作成する。 |
| がくしゅうどうぐばこ8 | どうぐを じょうずに つかおう（p.136〜137） | 道具を上手に使うためのこつを知り、安全な使い方を身に付ける。 |

新版 たのしいせいかつ　下　年間指導計画案・観点別評価規準例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３期制 | ２期制 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| 1学期配当時数41時間 | 1学期配当時数59時間 | 春 はっけん　（配当時数24時間）(p.4〜29)＊もくじ（表2〜1)＊やって みよう 生活科（p.2〜3）生活科の学び方を知ることで、生活科の活動に見通しをもつ。＊とびら(p.4〜5）詩を導入として、進級した喜びを感じさせる。 | ◎１年生とかかわる活動を通して、どうしたら１年生を楽しませられるかを考えることができ、自分も周りの支えがあって進級できたことに気付き、意欲的に学習に取り組もうとする。◎校庭や通学路の春を探す活動を通して、冬との違いや春の町の様子について考えることができ、季節の変化や地域の施設・人々のことが分かり、それらを積極的に調べようとする。◎栽培活動を通して、植物の成長に関心をもって働きかけることができ、育てている植物に合った世話の仕方があることに気付き、楽しみながら世話を続けようとする。 | ・１年生との交流会、歓迎会　　　　・校庭や野原で春探し・栽培活動　　　　　　　　　　　　・春の町散歩等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○1年生に親切にするなかで、自分の成長に気付いている。○春という季節を諸感覚を通して感じ取り、それらと自分とのかかわりに気付いている。○育てている植物に合った世話の仕方があることに気付いている。 | ○1年生の気持ちを考え、どのようにしたら、1年生を迎える会を楽しく行うことができるか考えている。○春の町へ出て、施設や人に興味をもち、自分なりのキラリを見つけ、表現している。○植物の成長に合わせて世話をしている。 | ○２年生に進級した喜びを感じ、意欲的に生活しようとしている。　　○春の自然や町の様子について、様々な人々とかかわりながら調べようとしている。○育てている植物の成長を楽しみにしながら世話を続けようとしている。 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |
|  | 月 | 春 はっけん | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4月 | わくわく 2年生の とびらを あけよう（p.6〜11） | 5 | ◎２年生に進級し新たなめあてをもって新学期を迎えるとともに、進級した喜びを感じる。◎１年生を歓迎する会の準備や学校案内など１年生とかかわる活動を通して自分の成長に気付く。◎春の校庭を散歩しながら、動植物の変化や身近な春を見つけて楽しむ。 | ・１年生のときに育てた草花のたねを入れた袋や作った学校の地図・入学式や１年生を迎える会の写真や動画 | ○自分も友達も新たな気持ちで新学年を迎えていることに気付いている。[つぶやき・発言]　　○１年生に親切にするなかで、1年前の自分を思い出し、その成長に気付いている。[つぶやき・発言]　○春の自然の特徴に気付いている。[発言・記録] | ○２年生で、できるようにしたいことを考えている。[発言・記録]○1年生の気持ちを考えどのようにしたら楽しませることができるかを考え、迎える会の準備をしている。[行動・発言]　　○校庭で見つけた春を「見つけたよカード」に工夫して表現している。[記録・発言] | ○２年生に進級した喜びを感じ、目標をもって意欲的に生活しようとしている。[発言・記録]○上級生として、１年生に親切に接したり楽しませたりしようとしている。[行動・発言]　　○校庭の春の自然を見つけようとしている。[行動・記録] |
| 　 | 　 | 春と あそぼう（p.12〜17） | 3 | ◎近くの野原や校庭でネイチャーゲームを楽しみ、春の自然とのふれ合いを通して、草花や動物の特徴に気付く。 | ・ビンゴカード・植物図鑑、昆虫図鑑・虫めがね、捕虫網など・保護者への事前の連絡（服装や準備物）・簡易救急箱など | 〇春の自然を見つけ、親しむ楽しさに気付いている。｛行動・発言｝ | 〇諸感覚を使ってビンゴカードを作成したり、ビンゴゲームなどネイチャーゲームをしたりしている。[カード・行動｝ | ○諸感覚を使って、春の自然にふれ合おうとしている。[行動・記録] |
|  | 5月 | さいばい：おいしく そだってね（p.18〜23） | 6 | ◎秋に植えた野菜などの収穫の喜びを感じたり、家族で楽しく調理して食べたりする。◎育てたい野菜などを決め、収穫を楽しみにしながら、これまでの栽培の経験を生かして、苗を植えたり、たねをまいたりし、継続して世話をする。 | ・秋に植えたときの写真・野菜のたねや苗・栽培用の土、移植ごてなどの道具・支柱、肥料など・栽培名人との打ち合わせ | ○収穫物を通して、秋からがんばって育ててきた自分に気付いている。[発言・記録]　　○自分で栽培したものをみんなで食べる楽しさに気付いている。[つぶやき・発言]　　○育てる植物に合った世話の仕方があることに気付いている。[発言・記録] | ○収穫したものの食べ方を調べたり考えたりしている。[行動・発言]○栽培への思いや願いをもって、栽培の仕方を調べている。　[行動]　○世話で困ったときには、どうすればよいのか考えている。[行動・発言] | ○秋に植えた植物の成長に関心をもって収穫を楽しもうとしている。[行動・つぶやき]○次なる栽培活動に期待感をもって、育てるものを決めようとしている。[行動・発言] |
| 6月　 | 春の 町を さんぽしよう（p.24〜29） | 10 | ◎通学路や学区を歩きながら動植物の変化や人々の暮らしのなかに春を見つけ楽しむ。◎通学路や学区の人々とふれ合うなかで、町のなかの施設や人々にも関心をもつ。◎見つけたキラリの場所を友達と教え合う。 | ・道カード・道カードを貼る模造紙・保護者への事前の連絡（服装や準備物）・保護者へのボランティアへの協力依頼 | ○町の春の様子に気付いている。[発言・記録]　○町には働いている人や暮らしている人がたくさんいることに気付いている。[発言・記録]　○身近な人々との上手な接し方に気付いている。[行動・発言] | ○自分の通学路について考え、道カードに表している。[つぶやき・発言・記録]　○見つけた春を友達に工夫して伝えている。[行動・発言]　○友達がかいたカードから、行きたい場所を考え、表現している。［発言・記録］○町で見かけた様々なことに疑問をもって探検している。[つぶやき・発言] | ○通学路に関心をもつことから、町の春の様子を安全に気をつけながら、見つけようとしている。[行動・つぶやき]　　○あいさつなど地域の人に進んでかかわろうとしている。[行動・発言]　　○春の町で見つけたことを発表しようとしている。[発言・記録] |
| 　 |  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　  |  | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
|  | 生きもの はっけん（配当時数17時間）（p.30〜55）＊とびら（p.30〜31） | ◎生き物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。◎栽培活動を通して、収穫した野菜をどうやって食べるかを考えることができ、上手に世話ができた自分に気付き、植物に親しみをもち大切にしようとする。◎雨の日の活動を通して、梅雨や夏休みの暮らしについて考えることができ、夏の季節を健康で楽しく過ごす方法について気付き、自分なりのめあてをもって夏を過ごそうとする。 | ・生き物採集・飼育・夏休みの計画等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○生き物は生命をもっていることや成長していること、生き物と自分とのかかわりに気付いている。○野菜の成長の様子や自分のかかわり方に気付いている。 | ○自然のなかではどのような場所に住んだり育ったりしていたのか振り返ったり、調べたりして、生き物が好む環境を工夫して作るなどし、適切にかかわっている。　　○夏休みにしかできないことを考え計画している。 | ○動物やそれらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、生き物に親しんだり、大切にしたりしようとしている。○1学期を振り返り、夏休みの計画を立てようとしている。 |
| 7月 | 　 | 　 | 　 |  | 　 | 　 |  | 　 |
| 生きもの はっけん | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 見つけた！生きものの ひみつ（p.32〜39） | 8 | ◎身近にいる生き物や見つかる場所を教え合い、探しに行く計画を立てる。◎生き物探しに行く準備をして、みんなで探しに行く。◎採集してきた場所を考えて、生き物の暮らしやすいすみかを作り、大事に育てる。◎生き物がえさを食べて育ち、脱皮して大きくなったり、卵を産んだりする様子を観察し、自分の発見を絵や言葉などで表現する。 | ・学区域の地図、地域で見られる生き物の写真や動画・活動場所についての実地踏査・服装や持ち物の確認（何が必要かは子どもたちに考えさせるとよい）・図鑑類・虫を飼う容器、えさなど飼育に必要なもの | ○生き物の特徴、変化、成長の様子に気付いている。[発言・記録]　　○生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。[発言・記録]　　○生き物に合った世話の仕方があることに気付いている。[発言・記録]　　○上手に世話をすることができるようになった自分に気付いている。[発言・記録] | ○育ててみたい生き物を選んだり、決めたりしている。[つぶやき・発言]　　○生き物や生き物がいる場所にあった採集方法を工夫している。[行動・発言]　　○生き物が住んでいた環境をもとにして、すみかを作っている。[行動・記録]　○飼育活動を通して発見したことを工夫して伝えようとしている。[発言・記録] | ○自分が探したい生き物を決め、採集の準備をしようとしている。[行動・発言]○生き物の様子に関心をもって、毎日えさやりや掃除などの世話をしようとしている。[行動・記録] |
| 　 | 　 | ＊見つけたぞ、夏の こん虫キング（p.40〜41） | - | 身の回りにはいろいろな虫がいて、昼と夜では活動している虫が違うことを知り、夏の生き物に親しみをもつ。 |
| 　 | 　 | 雨あがりにも 見つけたよ（p.42〜43） | 1 | ◎雨の日の学校や家、町のなかのすてきを探して紹介し合ったり、安全・快適な過ごし方について取材してまとめたりする。 | ・雨の日のすてきビンゴカード | ○雨の日には、晴れの日と違った過ごし方があることに気付いている。[つぶやき・発言] | ○安全に気をつけて、雨の日の過ごし方を考えている。[行動・発言」　 | 〇諸感覚を使って、雨の日のすてきを探そうとしている。[行動・つぶやき] |
| 　 | 　 | さいばい：大きく おいしく そだつ ひみつ はっけん（p.44〜47） | 4 | ◎育ててきた野菜の成長を実感し、収穫の喜びを味わう。◎収穫した野菜のおいしい食べ方を考え、友達や家族、地域の人とともに考え、話し合う。◎どのようにして食べたのかを発表し合い、友達と共有する。◎栽培にあたってお世話になった人に感謝の手紙を書く。 | ・収穫したものを入れるビニル袋など・お世話になった方への手紙の用紙・調理をお願いする際は、事前の保護者への連絡 | 〇それぞれの野菜の特徴に違いがあることや、どの野菜も成長には水や日光が必要なことに気付いている。［発言・記録］〇毎日世話を続けることができた自分に気付いている。［発言・記録］　　　　　　　　 | 〇収穫した野菜を家族で食べたり、その食べ方を紹介している。[記録・発言]　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 〇自分の野菜の成長に関心をもって世話をし、収穫しようとしている。[行動・発言]　　　　　　　　 |
| 　 | 　 | ＊やって みよう 生活科（p.48 〜51） | - | 生活科の活動と結び付けながら持続可能な開発目標（SDGs）について知り、自分たちにできることを考えるきっかけとする。 |
| 　 |  | わくわく どきどき 夏休み（p.52〜55） | 4 | ◎夏休み中にしたいことや、家族との過ごし方について家で相談したことを書き出して、計画表を作る。◎夏休みの生活が規則正しく送れるように、一日の生活の仕方を計画する。 | ・夏休みの計画表や絵日記の用紙など・夏休みの計画作りについて家庭に依頼する文書 | ○夏休みには、いつもと違ってできることや楽しいことがあることに気付いている。[発言・記録]〇夏には、暑さのなかで暮らす生活の工夫があることに気付いている。[発言･記録] | 〇これまでの学習カードなどを見ながら1学期を振り返って表現している。[記録]　　　　　　　　　　　　○夏休みにしかできないことを考え、計画を立てている。[発言・記録] | 〇夏やさいや生き物の世話を続けようとしている。[行動・記録]○夏休みに期待感をもって計画を立てようとしている。[発言・記録] |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 2学期配当時数37時間 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| わたしの 町 はっけん　（配当時数18時間）（p.56〜71）＊とびら（p.56〜57） | ◎町探検の活動を通して、施設やそこで働いている人々に繰り返しかかわることで、自分たちの生活は様々な人や場所とかかわっていることが分かるとともに、自分が住んでいる町のよさについて考えることができ、町に親しみや愛着をもって適切に接したり安全に生活したりしようとする。 | ・春に続き、2度目の町探検・町の人との交流や仕事体験等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○自分たちの生活は、町で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわりをもっていることが分かっている。　　○自分の好きな場所や人、心に残った出来事などを、友達に伝え、交流する楽しさに気付いている。 | ○町の人々や様々な場所とのかかわり方や安全な生活について考え、町の一員として人々と適切に接したり、安全に生活したりしている。　　○表現方法を工夫して、自分の好きな場所や人、心に残った出来事などを伝えている。 | ○町で生活したり働いたりしている人々や、様々な場所に親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり安全に生活したりしようとしている。○自分の好きな場所や人、心に残った出来事などを表現し、友達や町の人と進んで交流しようとしている。 |
| 9月　 |  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | わたしの 町 はっけん | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 　 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | 町の キラリを 見つけに 行こう（p.58〜65） | 10 | ◎春に行った探検を振り返り、もう一度行きたい場所、会ってみたい人を考える。◎実際に見たり確かめたりするために探検に出かけることを相談する（グループ、コース、準備するもの等）。◎グループごとに探検に出発し、見たり、尋ねたりしながら活動する。◎見つけた町のキラリについてカードに書き出し、情報交換する。 | ・春に作成した作品や地図・学校の周りの地図・いろいろな町の場所や施設、人を映した写真や動画・服装や持ち物の確認（何が必要かは子どもたちに考えさせるとよい）・町の人との打ち合わせ（訪問のお願いや学習のねらいや趣旨） | ○町には、行ってみたいすてきな場所がいくつもあることに気付いている。[発言・記録]○町には様々な人々が生活していることに気付いている。[発言・記録]　　 | ○探検にはどんなものを準備すればよいのか、どのように回ると効率的かなどを考え計画を立てている。[発言・記録]　　○安全に探検する約束を考え、実行している。[行動]　　 | ○町の様々な人々や場所に関心をもって紹介しようとしている。[つぶやき・発言]　　○自分が行ってみたい場所を決め、出かける計画を立てたり準備をしたりしようとしている。[行動・記録]　　○あいさつをしたり話しかけたりするなど、町の人々に進んでかかわろうとしている。[行動・発言] |
|  | 10月 | 町の キラリを あつめよう（p.66〜71） | 8 | ◎友達の発見を聞いて自分が行っている探検先の人について、さらに知りたいこと、聞いてみたいことを考える。◎2度目の探検に出発し、町の発見を広げる。◎学校に戻って、町で発見したすてきな人たちのキラリを情報交換をする。◎発見した町の人たちのキラリを発表する方法や内容を相談して、その準備をする。 | ・子どもたちの発表に必要なもの・前次よりさらに深まった町への気付きを促すための、訪問先との打ち合わせ・手紙や感謝状など町の人に自分たちの気持ちを伝えるために必要なもの | ○町には魅力的な場所や人がいることに気付いている。[発言・記録]　　　　　　　　○町には、様々な仕事があり、それらの仕事に携わっている人がいることに気付いている。[発言・記録] | ○町の人々や場所の様子が友達に伝わるように考え表現している。[発言・記録]　　○友達の発表で分からないことを聞いたり、そのよさをほめたりしている。[発言] | ○自分が見つけた町のキラリを進んで友達と伝え合おうとしている。[行動・発言]○めあてを新たにして、２回目の町探検に出かけようとしている。[発言・記録] |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 2学期配当時数44時間 | 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| 町の キラリ ひろがれ　（配当時数11時間）（p.72〜79）＊とびら（p.72〜73） | ◎友達や町の人とかかわる活動を通して、相手のことを想像したり、伝えたいことや伝え方を適切に選んだりすることができ、身近な人々とかかわることのよさや楽しさが分かるとともに、進んでふれ合うことで町のよさを実感したり自分の生活や生き方に生かしたりしようとする。 | ・保護者や町の人を招いての発表会等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | ○町の人々を招待して、自分たちが見つけた町のキラリを伝え、交流する楽しさに気付いている。 | 〇町の人々を招待する方法を考え実行し、多くの人々に伝える方法を考えている。 | ○町の人を招いて、自分たちの発見した町のキラリを伝える発表会をしようとしている。　 |
| 　 | 11月 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 町の　キラリ　ひろがれ | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 　 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|  | 町の キラリを ひろげたい（p.74〜79） | 11 | ◎発見した町のキラリを発表する方法や内容を相談して、その準備をする。◎家の人や町の人を呼んで、自分たちの町の発見を伝える発表会をする。◎自分も町の一員であることに気付き、町の人への憧れをもつとともに自分もこんなふうになりたいという思いをもつ。 | ・前小単元で使用したカード・探検の際に撮影した写真や動画・電子黒板やパネルボードなど発表に必要なもの・発表会の設営・町の人や保護者への発表会の通知、発表当日のねらいを伝える事前の打ち合わせ | ○愛着のある場所が増え、人と上手に接することができるようになった自分に気付いている。[発言・記録]　　　　　　　　〇皆で協力することで、町の人たちに喜んでもらえた楽しさに気付いている。[記録] | 〇町の人を招待する方法を考え実行している。[行動・発言]○相手に伝わるように、内容や方法を工夫しながら発表しようとしている。[行動・発言・作品]　　○相手の気持ちを考え、表情やしぐさなどで気持ちを伝えている。[行動・つぶやき] | ○町の人を招いて、自分たちの町の魅力を伝える発表会をしようとしている。　[行動・発言]　○町について調べたことをより多くの人々に伝え交流しようとしている。[行動・発言]　　　　　　　　〇自分自身のよさを見つけようとしている。｛発言・つぶやき｝ |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| 楽しさ ひろがれ わたしの おもちゃ　（配当時数8時間）（p.80〜89）＊とびら（p.80〜81） | ◎身近にあるものを使って動くおもちゃを作り、友達と工夫を教え合ったり競争したりしながら、自分なりに改良することを通して、おもちゃ作りの面白さや不思議さを実感するとともに、遊び方を工夫しながらみんなで楽しむことができる遊びを創り出そうとする。 | ・おもちゃ作り試作品・繰り返しおもちゃを作り直し、遊ぶことのできる環境等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○風やゴムなどの力に気付いている。　　○自分で作ったおもちゃで遊ぶ楽しさに気付いている。 | ○どんなおもちゃを作ろうかを考え、決めている。○速く、遠く、面白くなど思いや願いを達成するための方法を考え試している。 | ○身近な材料を使ったおもちゃ作りに関心をもち、楽しく遊ぼうとしている。 |
| 12月 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 楽しさ ひろがれ わたしの おもちゃ | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 作って みたい おもちゃが いっぱい（p.82〜83） | 2 | ◎素材で十分に遊ぶ時間をとり、それらの面白さや不思議さに気付き、おもちゃ作りに関心をもつ。◎身の回りの材料を使って、動くおもちゃや音の出るおもちゃを作り、おもちゃ遊びを楽しむ。 | ・おもちゃの実物〈ことこと車〉・カップの容器、輪ゴム、乾電池、画用紙、クリップ〈びょーんがえる〉・牛乳パック。輪ゴム〈すすむよカー〉・段ボール、ペットボトルのキャップ、竹ひご、食品トレイ〈ゴムロケット〉・トイレットペーパーの芯、割りばし、輪ゴム修理工場の準備・輪ゴム（大きさ、太さの違うもの）、はさみ、ホチキス、テープ、工作用紙など | ○風やゴムの力を使うと楽しく遊べることに気付いている。[発言・記録]　　○作ったおもちゃの動きや特徴、面白さに気づいている。[発言・記録]○身近な材料を使っていろいろなおもちゃを作ることができることに気付いている。[発言・記録] | ○身近な材料を使ってどうやっておもちゃを作るか考えている。[発言・記録] | ○身近な材料から自分でおもちゃを作って、楽しもうとしている。[行動・つぶやき] |
| 　 | 　 | 自分だけの おもちゃを 作ろう（p.84〜87） | 4 | ◎もっと楽しく遊ぶことができるよう、おもちゃ作りの試行錯誤を行う。◎友達に教えてもらったり、調べたりしたことをもとに、どこを工夫するとよりよいのかを考えながらおもちゃを作る。 | ○粘り強く挑戦することの大切さや、工夫を繰り返しながら自分なりのおもちゃを作ることができた自分の成長に気付いている。[発言・行動] | ○比べたり、試したり、繰り返したり、友達の工夫を聞いたりして、よりよいおもちゃ作りを工夫している。[行動・つぶやき] | ○速く、遠くなど上手な動きへの思いや願いをもって作ろうとしている。[つぶやき・行動] |
| 　 | 　 | わくわくランド かいてん（p.88〜89） | 2 | ◎自分の発見したこと、工夫したことをカードにまとめる。◎クラスの友達や異学年の友達と楽しく遊ぶために、遊び方を工夫して考える。 | 環境構成・広い教室・スタートライン・時間を測るストップウォッチ・飛んだ高さが分かる表（子どもが作成）・的になるものなど　　　　　　　　　　　　　 | ○自分で作ったおもちゃで遊んだり、友達と遊び方を考えたりする楽しさに気付いている。[発言・記録]○約束やルールを守って遊ぶことの楽しさに気付いている、[発言・行動] | 〇みんなで楽しくあそぶためにルールや遊び方を工夫している。｛行動・発言｝　 | 〇作ったおもちゃを使って、みんなと楽しく遊ぼうとしている。｛行動・発言｝ |
|  |  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 大単元名 | 大単元の主なねらい | 準備 | 大単元の評価規準例 |
| わたし ひろがれ（配当時数25時間）（p.92〜113）＊とびら（p.92〜93） | ◎自分自身のこれまでの生活や成長を振り返り、調べたり、人に聞いたりする活動を通して、自分のことを支えてくれた人々について考えることができ、できるようになったことや役割が増えたことなど、自分が成長したことに気付くとともに、自分の成長に関係している人々に感謝の気持ちをいだき、これからの成長への願いをもって生活を豊かにしようとする。 | ・成長の振り返り・発表会・招待者の手配等のための準備 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ○多くの人の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、自分のよさや可能性に気付いている。 | ○自分自身の成長を振り返り、これまでの生活や成長を支えてくれた人々、これからの成長について考え、それを素直に表現している。 | ○自分の成長に関心をもち、これまでの成長を振り返り、これまでの生活や成長を支えてくれた人々へ感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって意欲的に生活しようとしている。 |
| 3学期配当時数25時間 |  | 1月 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | わたし ひろがれ | 小単元名 | 配当時数 | 学習内容 | 準備 | 小単元の評価規準例 |
| 　 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 　 | 見つけよう 自分の ステキ みんなの ステキ（p.94〜97） | 3 | ◎２年間の小学校生活を振り返り、できるようになったこと、大好きになったことなどを見つけ、伝え合う。◎友達のよいところ、がんばったことを見つけ、「はっけんカード」に書き、友達同士で伝え合う。◎自分で見つけたよいところ、友達や先生に見つけてもらったよいところを振り返ってまとめる。 | ・入学当初の写真や動画・これまでの作品や学習カード・これまでの学習や行事が分かる掲示・カードを貯めていくファイルやノート・カードやふせん・保護者への協力依頼 | ○自分のできるようになったことや友達のよさに気付いている。[つぶやき・発言]○友達から伝えられた自分のよさから自信をもち、さらに自分自身への気付きを肯定的に捉えている。[発言・カード] | ○できるようになったことを考え、表現している。[発言・カード]○自分が見つけた友達のよさを直接友達に伝えている。[記録・発言] | ○自分のできるようになったことに関心をもち、成長を振り返ろうとしている。[行動・発言]〇友達のよさを探そうとしている。｛行動・発言｝ |
|  | 2月 | 小さかった ころの 自分に 会いに 行こう（p.98〜101） | 7 | ◎自分のこれまでの成長を知るためにはどんな方法があるかを考え、調べるための計画を立てる。◎成長を記録した写真、自分の成長にかかわった人へのインタビューなど、自分が考えた方法でこれまでの自分の成長を調べる。◎調べたことをもとに、ポートフォリオやすごろく、紙芝居など自分がまとめたい方法でこれまでの自分の成長をまとめる。 | ・自分はっけんカード・訪問先への事前の連絡・電話やハガキなど連絡をとるための手段 | ○自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどに気付いている。[発言・記録・作品]○たくさんの人に支えられて成長してきたことに気付いている。[発言・記録] | ○自分の小さかったころのことを調べる方法を考えている。　[行動・発言]　○様々な手がかりをもとにして、過去の自分と現在の自分を比較している。[行動・発言・作品]　　　　　　○自分の考えた方法でまとめている。[記録・作品]　 | ○これまでの生活や成長の様子を知るための手がかりを探そうとしている。[行動・つぶやき]○自分の成長を振り返り、まとめようとしている。[行動・作品] |
| 　 | 自分 ひろがれ はっぴょう会（p.102〜105） | 7 | ◎自分の成長を伝えるための学習発表会の計画を立てる。誰を呼ぶか、伝える方法などを決める。◎発表会の準備をする。招待状を書いたり、プログラムを決めたりする。友達同士で伝え方のアドバイスをしてよりよい発表になるようリハーサルを行う。◎発表会を行う。自分が考えた方法でこれまでの成長を伝える。◎発表会を振り返り、自己評価をする。 | ・自分はっけんブック・発表会の設営・土曜授業や学習発表会などの行事と関連させ、多くの保護者や関係者が参加できるような日程の工夫・当日参加できなかった方や、遠方に住む家族のために、発表会の様子を録画しておき、後日伝えるような場面の設定 | ○自分ができるようになったことのなかでも、自信があるもの、将来の夢に気付いている。[発言・記録]○自分の発表を多くの人が喜んでいることに気付いている。[発言・記録]○自分の伝えたいことが相手に伝わる楽しが分かっている。[記録・つぶやき] | 〇誰を招待するのか、どんな方法で伝えるのかを考えている。[発言]　　　　○自分が考えた方法で、伝えたい人に、自分の成長を伝えている。[行動・発言・作品] | ○発表会に関心をもち、友達と協力しながら準備をしようとしている。[行動・発言] |
| 3月 | ありがとうを とどけよう（p.106〜109） | 4 | ◎これまでの自分の成長を支えてくれた人、応援してくれた人は誰で、自分にとってどんな影響を与えてくれたのかを考え、「ありがとうカード」に書く。◎学校の友達や先生、家族、学習でお世話になった地域の人などに「ありがとうカード」を届ける。◎さらにみんなの期待に応えようと自分のよいところを増やし、実行に移す。 | ・ありがとうカード | ○自分の成長について、喜んだり励ましたりしてくれた多くの人々がいることに気付いている。[発言・記録]○感謝の気持ちを表すことの心地よさに気付いている。[発言・つぶやき] | ○成長の喜びや感謝の気持ちを伝える方法を考え、実行している。[行動・作品] | ○これまでお世話になった人々へ感謝の気持ちを伝えようとしている。[行動・発言・作品]　〇自分のよいところを増やすことに関心をもち、実行しようとしている。[発言・つぶやき] |
| みらいに むかって しゅっぱつ（p.110〜113） | 4 | ◎これまでの学習を振り返り気付いた自分のよさや可能性、さらにチャレンジしたくなったことなどを考える。◎考えたことをもとにカードを書き、発表会、掲示など様々な方法で交流する。 | ・作文シート | ○これからも成長できることや成長への願いや夢があることに気付いている。[発言・記録] | ○自分の成長に希望をもち、これからの生活について考え、表現している。[発言・記録] | ○自分のよさや得意なことに自信をもち、具体的な願いや夢をもって生活しようとしている。[行動・記録] |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| がくしゅうどうぐばこ1 | 楽しい おもちゃ（p.90〜91） | 作品例を参考に発想を広げ、身の回りにあるものを使っておもちゃを作る。 |
|  | がくしゅうどうぐばこ　とびら（p.114〜115） | ー |
| がくしゅうどうぐばこ2 | 学び方名人　話し合い名人（p.116〜117） | 話し合いをするとき、考えをまとめるときに必要な技能を身に付ける。 |
| がくしゅうどうぐばこ3 | 学び方名人　はっぴょう名人（p118〜119） | いろいろなまとめ方、発表の仕方を知り、自分の伝えたい方法を考える。 |
| がくしゅうどうぐばこ4 | 地図を 作ろう（p.120〜121） | 絵地図の作り方を知り、実際に町探検の活動を絵地図にまとめる。 |
| がくしゅうどうぐばこ5 | 電車やバスにのるときは（p.122〜123） | 公共交通機関を利用して出かける際の、ルールやマナーを身に付ける。 |
| がくしゅうどうぐばこ6 | せかいのなかま（p.124〜125） | あいさつの言葉や遊び、代表的な料理などから、外国の人や文化に興味・関心をもち、理解を深める。 |